



奥村 純子さん

京都府亀岡市
松園荘保津川亭

どかな田園風景が広がります。亀岡駅下車、西へ約7キロの静かな山あいの中、「京都の奥座敷」とも呼ばれます。湯の花温泉は無色透明の単純放射能泉で、さろりとしていて

場としても親しまれてきました。湯の花温泉スタンドでは100円で2000リットルの湯が購入でき、地域の方々も家庭で湯治湯として利用します。亀岡盆地は豊かな土

温泉と京野菜と大河のまち

奈良の古都の宿むさし野女将山下育代さんからバトンを預かりました京都・湯の花温泉松園荘保津川亭の奥村純子です。JKKに参

加させていただきます、良い刺激を受け感謝して

います。

京都駅から嵯峨野山陰本線快速電車で20分、峡谷を抜けるとの

肌に馴染むのが特徴で痛風、リウマチ、神経症、高コレステロール血症、ストレスによる諸症状（睡眠障害や躁鬱）、病後回復期や疲労回復などの効能があり、戦国時代の武将たちが刀傷を癒した湯治

壤と京都特有の寒暖差を生かし今や京野菜の一大産地です。春には筍に山菜、夏は鱧や鮎、秋の丹波の松茸は味、香り、形ともに最高級。丹波栗も黒豆も美味。冬は名物のポタージュ鍋がお勧めです。大

阪や兵庫、京都市に隣接しているのでアクセスの良さも魅力です。亀岡は大河ドラマ「麒麟が来る」の主人公明智光秀公ゆかりの地の一つ。谷性寺は明智の家紋にちなみ、門前には約5万株の桔梗が咲き、初夏の景観を美しく彩ります。亀山城とその周辺には光秀公の史跡や足跡が多く残され、毎年5月に行われる光秀祭では亀山城主として活躍した遺徳を偲び市民あげて盛大に実施されています。令和元年に完成した亀岡サンガスタジアムには大河ドラマ館が

設置され、光秀公の激動の時代を垣間見ることができます。施設内には光秀物産館があり、亀岡の土産物が何でも揃う新しい観光地が増えました。

奥座敷湯の花温泉とクラシカルな容姿の嵯峨野トロッコ列車。角倉了以が開拓した保津川で140年間変わらぬ熟練の手漕ぎの保津川下り。都の京都とともに、また一味違った森の京都もぜひお楽しみにお越しください。

次は岩手県の宮古ホテル沢田屋女将澤田美枝子さんにバトンを渡します！



をもつてJKK

全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.129